

家庭や地域の場での気づきのポイント

【子どもの様子】

- 身体に不自然な傷やあざ、やけどなどがある。
- 最近やせてきたり、いつもお腹をすかせている。
- 夜遅くまで外で遊んでいる。不自然な時間に徘徊している。
- 季節に合わない服装をしていたり、衣服がいつも汚れていて身体も不潔である。
- 理由もなく、学校や幼稚園を休んでいる姿をよく見かける。
- 近所で悪質ないたずらや万引きを繰り返している等の噂を耳にする
- 保護者の顔色をうかがう反面、保護者がいなくなると保護者への関心を示さない。
- 表情が乏しかったり、暗い顔をしている。

【保護者等の様子】

- 子どもの健康状態に注意を払わず、病気になっても医者に診せようとししない。
- 小さな子どもを置いたまま頻繁に外出している。
- 心身の状態が悪く（慢性疾患・精神疾患など）、子育てが負担になっている。
- 困ったときに相談にのってくれる人が身近にいない、孤立した状況にある。
- 夫婦喧嘩が絶えない、経済的に心配なことがあるなどの生活上のストレスがうかがわれる。
- 寝具や衣類等、清潔への配慮がなされていない。
- 極端に偏った育児観や教育観を持ち、それを押しつけたり、体罰を肯定している。

あてはまるどころがいくつかあるときには、

「子どもなんでも相談110番」へご相談ください。

TEL 32-3^{みんなていくじ}192 FAX 32-1506

Eメール kodomo110@city.hakodate.hokkaido.jp

■開設日時 月曜日 8:45~19:00

火曜日~金曜日 8:45~17:30

■相談方法 電話 FAX Eメール

来所相談（予約制）

■開設場所 総合保健センター1階

子ども未来部 次世代育成課内

（函館市五稜亭町23-1）